

活用事例4

50分授業の教材としてそのまま活用

導入パターン:土曜日の選択授業の教材として使用。基礎力をつけたい生徒が、パソコンルームに集まってそれぞれにPCを使って自分のペースでマイガクを使用。監督は各教科の先生なので、アドバイスや補足授業も可能。

時間	月	火	水	木	金	土
1限	現代社会	英語I	国語総合	総合学習	理科総合I	マイガク 現代文
2限	国語総合	理科総合A	保健	芸術	英語I	マイガク 英語構文
3限	数学I	地理	理科総合A	現代社会	数学I	マイガク 英語文法
4限	英語I	体育	英語I	体育	家庭総合	マイガク 数学
5限	家庭総合	数学I	芸術	地理	国語総合	
6限	体育	国語総合	数学I	英語I	現代社会	
放課後 自宅学習	チェックテストができなかった科目をネット講座で復習					

こんな学校にお奨め

- ・生徒に中学レベルの基礎学力の復習をさせたい。
- ・総合学習の時間や自習時間にやらせる教材が欲しい。

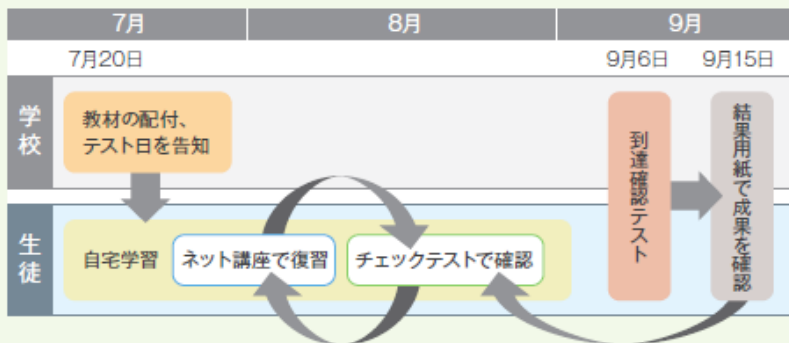
授業開始から

25～30分間	ネット講座&テキスト
10分間	解答・解説
10分間	チェックテスト

活用事例5

長期休暇中の基礎力の確認・養成に!

導入パターン:夏休みに、マイガクを使って自宅学習。新学期の到達確認テストで、実力アップを実感。休み中、先生は生徒のネット講座の視聴回数を自分のパソコンでチェック。サボりがちの生徒がいたら、電話やメールでアドバイス。勉強合宿での集中的な使用も効果的です。



こんな学校にお奨め

- ・長期休みに生徒の学力をつけさせたい。
- ・休み期間に特別な指導をしなくても実力が付く教材が欲しい

活用事例6

“勉強部”を作って、生徒1人ひとりに合わせた学力向上

導入パターン:放課後や早朝を利用して、希望者にマイガクを使わせる、いわば“勉強部”。顧問の先生1人で導入可能。生徒1人ひとりに合わせて、基礎力から受験応用力までつけられ、苦手科目克服にも成果が。生徒から「分からなかったところがネット講座で分かった!」といううれしい声も。



こんな学校にお奨め

- ・授業以外でサポート体制を作りたい。
- ・生徒に合わせた教材で自学自習をさせたい。